

2015年7月8日

株式会社 電通

代表取締役社長執行役員 石井 直

(東証第1部 証券コード: 4324)

**電通、「マクギャリーボウエン」ブランドを東南アジア地域にも展開するため、
シンガポールのクリエイティブエージェンシー「MG社」の株式20%を取得**

株式会社電通（本社：東京都港区、代表取締役社長執行役員：石井 直、資本金：746億981万円）の海外本社「電通イージス・ネットワーク」は、クリエイティブ領域のグローバルネットワーク・ブランドである「mcgarrybowen」（本社：米国 ニューヨーク市、以下「マクギャリーボウエン」）を東南アジア地域にも展開するため、シンガポールの有力クリエイティブエージェンシー「Mangham Gaxiola Pte Ltd」（マンガム・ギャクシオーラ、本社：シンガポール市、以下「MG社」）の株式20%を取得し、マクギャリーボウエンのネットワークに組み込むことにしました。

また、MG社を将来的に完全子会社化するオプションを当社グループが有することにつき、同社株主と合意しています。

2012年に設立されたMG社は、アジアを代表する業界誌「Marketing Magazine」が2014年に行った1,000人以上のマーケッターに対する調査でシンガポールの“最も望ましい独立系クリエイティブエージェンシー”に選ばれるなど、そのクリエイティブ能力は高く評価されており、金融、自動車、ファッション、電機、美容、日用品など多業種の有力企業に質の高いサービスを提供しています。

同社が提供するサービスは、マスメディアやデジタルメディア、ソーシャルメディアにおけるキャンペーンの広告クリエイティブにとどまらず、販売ツールでもあるウェブサイトや消費者とのエンゲージメントを高めるアプリのクリエイティブ・コンテンツ、また店舗等におけるブランド・アイデンティティ構築のためのデザインワークなど多岐にわたります。

MG社株式取得の背景には、マーケットとしての東南アジア地域の重要性が高まる中、当社グループの顧客がシンガポールを同地域のハブとして位置づける傾向が強まってきたことがあります。

当社グループはこれまでも傘下の有力クリエイティブエージェンシー・ブランドである「マクギャリーボウエン」の世界展開を進め、南米や欧州、中国にネットワーク拠点を設けてきま

したが、この度、東南アジア地域にも進出することにいたしました。

株式取得後、当社は MG 社を「マクギャリーボウエン」のネットワークに組み込み、社名を「manghamgaxiola mcgarrybowen」（マンガムギャクシオーラ・マクギャリーボウエン）に改称すると共に、当社グループが保有するグローバルな人的およびサービスリソースを活用することで、顧客にさらにイノベティブで質の高いサービスを提供してまいります。

なお、本件が当社の 2015 年 12 月期の連結業績に与える影響は軽微です。

【MG 社の概要】

社 名 : Mangham Gaxiola Pte Ltd (マンガム・ギャクシオーラ社)
株式取得後に社名を「manghamgaxiola mcgarrybowen」(マンガムギャクシオーラ・マクギャリーボウエン)に改称

本社所在地 : シンガポール市

設 立 : 2012 年 2 月

株主構成 : 株式取得後
電通イージス・ネットワーク 20%
同社経営幹部 80%

収益(Revenue) : 219 万シンガポールドル (約 2 億円) (2014 年 12 月期)

代 表 者 : Stephen Mangham (CEO)
Robert Gaxiola (Executive Creative Director)

従業員数 : 15 名

事業内容 : ブランド構築をはじめマスメディアからウェブ、店舗デザインに至るまで
クリエイティブ作業全般

以 上